

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
情報	情報 I	1	2	必修

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようとする。 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。
-------------	---

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	<ul style="list-style-type: none"> 情報とメディア 情報社会における法とセキュリティ 	欠席した場合、後日担当者に相談し、プリントや課題をもらいにくること。GoogleClassroomで授業毎の資料を載せておくので確認すること。 授業が終わって時間がある時に、教科書を読んでサポートノートをやる。	
1学期期末	<ul style="list-style-type: none"> 情報技術が社会に及ぼす影響 情報のデジタル表現 	期末考査に向けて、復習をする。	
2学期中間	<ul style="list-style-type: none"> 情報のデジタル表現 コミュニケーション手段の発展と特徴 情報デザイン プレゼンテーション 	授業での実習が増えてくるので、完成期限を意識して取り組むこと。欠席した場合は各自で作業を進めておくこと。	
2学期期末	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータのしくみ プログラミング モデル化とシミュレーション 	2学期中間と同じ。 さらに期末考査に向けて復習をする。	
学年末	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークのしくみ データベース データの分析 	学年末考査に向けて、1年間の復習をする。	

評価方法と 評価のポイント	知識・技能・・・定期考査、小テスト 思考・判断・表現・・・プリント、課題、定期考査 主体的に学習に取り組む態度・・・授業観察、確認テスト
--------------------------	--

教科からのアドバイス

- 学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、日常使っているコンピュータに対して、理解を深めつつ、コンピュータの良い使い方とは何かを考えましょう。
- コンピュータやネットワークを利用したコミュニケーションについて考え、多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。